

山中 竹春 横浜市長が上海市を訪問しました

上海市長とのトップ会談等を通して、都市間連携・協力関係のさらなる強化及び横浜市のプレゼンス向上を図りました

山中 竹春 横浜市長が友好都市提携50周年を機に上海市を訪問し、龔正(きょう・せい)上海市長とのトップ会談等を行い、これまでの交流実績の確認や今後の連携について協議するとともに、「GREEN×EXPO 2027」の開催をPRしました。

(1)上海市長とのトップ会談

上海市の最新の経済状況や社会情勢をお伺いし、さらにDXや脱炭素、高齢者介護等の多岐にわたる項目について意見交換を行い、大都市が抱える諸課題の解決に向けて協力し合っていくことを確認しました。

(2)「横浜上海友好交流事業に係る協定書」の調印

これまでの経済や観光・教育・文化・スポーツ・学術・都市整備や港湾、環境対策等様々な交流分野に加え、新たに脱炭素分野において連携し、両市共通の都市課題の解決を目指すことを両市長間で確認し、今後5年間の協定書に調印しました。

(3)横浜上海友好書画展の開幕式に出席

芸術を通じた障害者の国際交流支援及び両市の市民文化交流の推進を図るとともに、現地メディアを通じた両市間の国際交流のPRを行いました。

(4)在上海日本国総領事館総領事・大使との面会

横浜市の施策や取組、GREEN×EXPO 2027について、在上海日本国総領事館を通じての情報発信や中国地方政府との連携強化の推進等に係る協力関係を構築しました。

(5)上海図書館訪問・意見交換

上海の最新スマート図書館において、デジタル技術を活用した図書館サービスに係る意見交換を実施し、協力関係の継続を確認しました。

1 期間及び主な日程

令和6年4月10日(水)～4月11日(木)

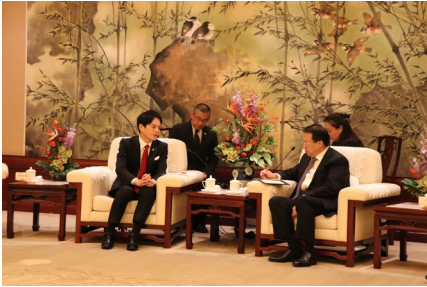
日程	内容
4月10日(水)	・日本発(午後)、上海着(夕方) ・在上海日本国総領事・大使との面会(場所:在上海総領事仮公邸) ・横浜市上海事務所訪問
4月11日(木)	・スマート図書館視察・図書館DX関連意見交換(場所:上海図書館東館) ・横浜上海友好書画展開幕式(場所:金橋碧雲美術館) ・上海市長とのトップ会談(場所:上海市庁舎) ・「横浜上海友好交流事業に係る協定書」の調印(場所:上海市庁舎) ・上海発(夕方)、日本着(夜)

2 出張の成果の概要

(1) 上海市長との会談及び「横浜上海友好交流事業に係る協定書」の調印

上海市の龔正(きょう・せい)市長と会談し、友好都市提携 50 年を越え、様々な分野での交流促進・連携強化を図り、両市の発展につなげていくことで合意しました。

横浜市は上海市にとって初の海外友好都市であり、1973(昭和 48)年以来、市民交流や訪問団の相互派遣、経済やスポーツ、文化芸術の交流など、幅広い分野で関係を深めてきました。この度、今後5年間の「横浜上海友好交流事業に係る協定書」を更新し、脱炭素など共通の都市課題の克服に向けて連携項目を拡大しました。



(2) 横浜上海友好書画展の開幕式に出席

上海市内の金橋碧雲美術館で4月 11 日から 25 日まで開催される「横浜上海友好書画展」の開幕式に出席し、ご挨拶しました。この展覧会は、海外との民間交流を支援する上海市人民対外友好協会と横浜上海友好委員会が主催し、両市市民の書道作品のほか、今回は新たに、障害者スポーツ文化センター「横浜ラポール」の協力のもと、横浜市の障害者の方々の絵画作品も展示されています。



(3) 在上海日本国総領事・大使との面会

在上海日本国総領事館赤松秀一総領事・大使と面会し、現地情勢に関する最新情報についてお話を伺いました。山中市長からは、横浜と上海の交流実績や横浜市の取組を紹介するとともに、GREEN×EXPO 2027 の成功に向けた協力を依頼し、今後の両市の交流促進について意見交換を行いました。



(4) 上海図書館訪問・意見交換

2022 年9月に開館した上海図書館東館を訪問しました。この図書館は、DX を活用した“スマート図書館”で、携帯アプリによる貸し借りの管理、無人の貸出・返却カウンター、携帯チップが内蔵された書籍への誘導など、最新設備が整っています。横浜市では今年3月、これからの図書館の目指す姿や取組の方向性を示した「図書館ビジョン」を策定しました。本視察で得た知見を、横浜のよりよい図書館づくりに生かしていきます。



【参考】

上海市との交流

■1973(昭和48)年11月30日 友好都市提携

上海市とは、国際航路で結ばれるなど古くから関わりがあり、日中国交正常化以前からスポーツ交流等を通じて関係を深めつつ、横浜市は都市提携を提案していました。その後 1972 年の国交正常化を契機とし、翌 1973 年に友好都市提携を行いました。上海市にとって初めての海外友好都市です。

■上海市概要

行政：中央直轄市(省及び自治区と同格の一級行政単位)／16 の区からなる。

人口：約 2,476 万人(2022 年末時点)(「上海概覧」)

面積：約 6,340 平方キロメートル

気候：亜熱帯海洋性気候で、四季がはっきりしている。春・秋は短く、夏・冬が比較的長い。

地理：長江の河口に位置し、長江デルタの中心。北西は江蘇省、南西は浙江省に隣接する。

お問合せ先

国際局グローバルネットワーク推進課アジア大洋州担当課長 千葉 愁子 Tel045-671-4711

横浜上海友好交流事業に係る協定書（2024-2028 年度）

1973 年 11 月 30 日に横浜市・上海市が友好都市を締結して以来、両市は経済、文化、学術及び都市整備などの幅広い分野において、友好協力と交流を展開し、多大な成果を収めてきました。

両市はこれまでの様々な交流事業の成果を高く評価するものです。今後とも、両市間で多様な実質的交流を積極的に展開し、これまで以上に両市の発展に寄与するよう努めます。

ここに、両市間の協議に基づき、下記のとおり 2024 年度から 2028 年度まで（2024 年 4 月から 2029 年 3 月まで）の友好交流事業を定め、推進することとします。

- 1 経済振興、観光振興に係る交流事業
- 2 教育、文化、スポーツ、学術等に係る交流事業
- 3 都市整備、港湾、環境対策、温暖化対策等に係る技術協力・交流事業
- 4 両市職員の人事交流事業
- 5 市民による交流事業の支援・推進
- 6 両市代表団の相互訪問

なお、交流事業実施に係る渡航費・滞在費は、原則として派遣側が負担することとします。ただし、両市代表団の相互訪問に係る費用については、対等の原則に則って派遣側が渡航費を負担し、受入れ側が滞在費を負担することとします。上記に定めのない交流事業の要望が新たに生じた場合の実施の有無等については別途協議の上決定します。

また、本協定書は、両市を取り巻く状況や需要を考慮し 5 年ごとに見直すこととします。

横浜市長 山中 竹春

上海市長 龔 正

2024 年 4 月 11 日